

2023年4月10日

各位

会社名 株式会社オーケーエム  
 代表者 代表取締役社長 奥村 晋一  
 (コード番号：6229 東証スタンダード)  
 問合せ先 取締役上席執行役員  
 管理統括本部長 木田 清  
 (TEL. 077-518-1260)

### 特別利益の計上及び業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、当社海外子会社の蘇州奥村閥門有限公司の清算終了に伴い特別利益を計上する見込みとなりました。

また、2022年9月15日に公表いたしました通期業績予想、並びに2022年5月13日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別利益の計上について

当社は、2023年2月21日に公表いたしました「海外子会社の清算終了に関するお知らせ」に記載の「3. 当社の業績に与える影響」について、当社の連結貸借対照表に計上されている為替換算調整勘定の取り崩しに伴う為替換算調整勘定取崩益117百万円を、2023年3月期連結会計年度において子会社清算益として特別利益に計上する見込みとなりました。

#### 2. 連結業績予想の修正

(1) 2023年3月期 通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	9,500	820	885	520	115円05銭
今回発表予想 (B)	9,100	860	890	725	160円41銭
増減額 (B-A)	△400	40	5	205	
増減率	△4.2%	4.9%	0.6%	39.4%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	8,456	662	724	850	188円09銭

(2) 修正の理由

通期連結業績予想における売上高は、陸用、船用市場ともに若干の減収となる見込みです。

一方、利益面におきましては、原材料価格の高止まり等による売上原価の増加、販売費及び一般管理費の増加の影響はあるものの、販売価格改定の取り組み効果等により営業利益及び経常利益は前回予想を上回る見込みです。

また、2023年3月期連結会計年度において、上記1.のとおり特別利益を計上する見込みとなり、親会社株主に帰属する四半期純利益を押し上げる要因となりました。

以上のことから、通期連結業績予想を修正いたしました。

(注) 上記の連結業績予想につきましては、当社が現在入手している情報による判断及び仮定を前提にしており、実際は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年5月13日発表)	—	35円00銭	35円00銭
今回修正予想	—	40円00銭 (普通配当35円00銭) (特別配当5円00銭)	40円00銭 (普通配当35円00銭) (特別配当5円00銭)
当期実績	0円00銭	—	—
前期実績 (2022年3月期)	0円00銭	45円00銭 (普通配当35円00銭) (記念配当10円00銭)	45円00銭 (普通配当35円00銭) (記念配当10円00銭)

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題と位置付けており、内部留保の充実を図りつつ、配当の継続性、安定性にも十分留意し配当金額を決定することを当面の配当政策の基本方針としております。

このような配当方針のもと、当社は、2023年3月期通期連結業績予想において、親会社株主に帰属する四半期純利益が当初の予想を上回る見込みとなったことから、2023年3月期の1株当たり期末配当金を、普通配当35円に特別配当5円を加えた合計40円とさせていただく予定です。

以上